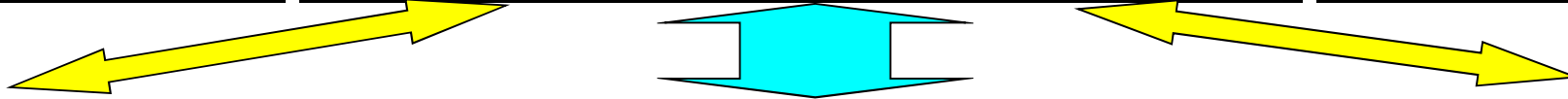


平成28年度 学力向上アクションプラン

A票

尼崎市立成良中 学校

学力調査結果等から見た 学力向上についての課題	課題解決に向けた学校の取組(基礎力の定着、活用力の育成)			本年度の具体的な目標
	授業力向上への取組	学習習慣定着に向けた取組	その他の取組	
<p>○昨年度中学校1年2年の意識調査より</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「自ら発表する」が2年生では4割強であるが、1年生は4割を切っている。 ・1、2年生とも6割近くが、「学校以外での学習を1時間以内」で終わっている。 ・家庭学習において、「わからないところがあればそのままにしている。」が、1年生は1割あり、2年生は3割ある。 <p>○昨年度保護者アンケートより</p> <ul style="list-style-type: none"> ・授業内容について理解出来ていない生徒に対する支援を考えてほしい。 <p>○学校評議員より</p> <ul style="list-style-type: none"> ・これからも小中連携も見据えた環境教育にしっかりと取り組んでほしい。 ・知識をいかし活用・応用させてほしい。 	<p>○アクティブラーニングについて、指導技術を磨き、授業力を向上を目指し、先進校に1名派遣する。</p> <p>○アクティブラーニングを推進していく上で、効果的に取り組ませる方法等、講師を招いて研修会を実施する。</p>	<p>○アクティブラーニングを推進し学習習慣を定着させていくため、生徒によるグループ学習を積極的に取り組ませていく。</p> <p>○環境学習を積極的に取り組んでいくことで、心の教育をおこない、落ち着いた中で、学習に取り組ませる。また、小中連携の観点からも本校屋上庭園での植物植えを実施していく。</p> <p>○家庭学習定着の観点からも宿題にしっかりと取り組ませ提出させるといった指導を徹底させる。</p>	<p>○授業開始のチャイム前にオルゴール音を鳴らし、チャイム着席を推進させていく。</p>	<p>○授業において、自ら考え発表出来る機会を多く設け、3年生は昨年以上に、2年生、1年生は5割以上が発表出来るようにしていく。</p> <p>○家庭学習でのわからないところなど、「そのままにする。」を1割以下にするため、その解決すべき方法等も含め指導していく。</p> <p>○屋上庭園や学校外の活動に積極的に参加するといった、環境教育を通して生徒の心の教育を推進する。</p>



校種間連携	活用する支援内容		家庭・地域との連携
	支援内容	具体的内容	
<p>○教員が小中お互いの授業を参観することで、学習指導を滑らかに接続し指導を深化させていく。</p> <p>○環境学習の一環として関連小学校の6年生を招いて、本校屋上庭園で、ジャガイモを植え、入学後収穫をさせていく。</p>	<p>(1)アクティブ・ラーニング推進支援</p> <p>(2)先進校視察支援</p> <p>(3)授業補助支援</p> <p>(4)放課後等学習支援</p> <p>(5)学力定着支援</p> <p>(6)地域人材活用支援</p> <p>(7)その他</p>	<p>○アクティブラーニング推進のため本校に講師を招聘する。(1名)</p> <p>○生徒のグループ学習に必要な物品の購入。</p> <p>○アクティブラーニング先進校へ視察する。(1名)</p> <p>○2年生を中心に、授業補助嘱託員1名が同室指導をおこなうことで、生徒のグループ学習を進めていく。</p> <p>○全学年を対象に国、英、数を中心とした自主学習を実施。(2h×週2×75日)</p> <p>○夏季休業中英、数を中心に補充学習を実施。(2h×10日)</p> <p>○小中連携の推進も含め、関連小学校6年生を招き、屋上庭園に植物を植え、入学後、栽培、観察を行っていく。</p> <p>○教科研究会への参加</p>	<p>○全国学力学習状況調査等の結果について公表していく。</p> <p>○土曜参観、参観週間を実施し、保護者、地域へ積極的に学校を開放していく。</p> <p>○テスト終了後の個人成績表を作成し、生徒へ配付する。</p>